

洞爺地区の 自治会連合会総会開く

平 成19年度洞爺湖町自治会連
合会洞爺地区連合会総会が、
5月8日(火)洞爺ふれ愛センタ
ーで15人が出席して開かれまし
た。

総会に先立ち、退任される自
治会長に町から表彰状を贈呈。
総会では、伊藤文雄会長が
「合併1年が経過して、両地区
ともなごやかな雰囲気になっ
てきました」と挨拶。

平成19年度の事業計画や新役
員体制を決定し、終了しました。
新役員は次のとおり。

(敬称略)

会 長 藤盛重晴
副会長 大広 功・杉上英勝



表彰を受ける退任の皆さん

親子で遊ぶ子どもの日 昔の遊びで楽しむ

5 月5日の子どもの日、道立
洞爺少年自然の家「ネイパ
ル洞爺」で、「トーヤこどもの
日2007」が開かれ、町内や
近隣からやってきた親子連れ約
500人は、ゴールデンウィー
クの1日を楽しみました。

会場の手作りコーナーでは、
まつぼっくり、ほうづき、小枝
などを使ってのオブジェ作りや
凧、割り箸鉄砲作りなどが行わ
れました。そのほかめんこやこ
ま回しが楽しめる昔の遊びコー
ナーにも子どもたちが押しかけ、
日の光をいっぱい浴びながら



竹馬に乗ってはしゃぐ高校生

いろんな遊びに興じていました。

全道一斉あそびの日キャンペーン 遊びがいっぱいこどもフェスタ

レ クリエーションを通して、
子育てへの支援などを行お
うと結成されたとうや湖レクリ
エーションクラブが、5月26日
(土)全国一斉あそびの日にちな
み、「こどもフェスタinとうや
湖」を、結成最初の取組みとし
て母と子の館で開催。約80人の
親子連れが参加して、新旧の遊
びにチャレンジしました。

当日は、お手玉、ブーメラン、
ツイスタゲーム、ポケネットな
ど6種類ほど用意。なれない遊
びに、子どもたちは最初は戸
惑っていましたが、だんだんゲ



ポケネットで遊ぶ子どもたち

ームにもなれ、遊びに熱中して
いました。

あぶた縄文の日 縄文時代を肌で感じる

あ ぶた縄文の日の5月13日、
「縄文の日第2回縄文選手
権大会」が、高砂貝塚館前で、
こどもたち21人が参加して開か
れました。

大会は、縄文にちなんだもの
で、柳の木で作った弓矢的に
当て点数を競いあったり、麻で
作った衣類をバトン代わりにし
て、リレー競争を行いました。

参加したこどもたちは、麻の
衣類に「くさい、くさい」と言
いながら、リレー競争を楽しみ、
縄文時代を肌で感じていました。



的をめがけて弓を射る小学生

○まじのわたり○